



「栄光の軌跡」

<令和7年度上半期>

○中国高等学校剣道選手権大会（島根県松江市）

男子個人 二回戦進出一名

○岡山県高等学校総合体育大会剣道競技

男子個人 三回戦敗退一名

○備前地区高等学校総合体育大会剣道競技

男子団体 ベスト8

○中国高等学校剣道選手権大会岡山県予選会

男子団体 ベスト16

男子個人 4回戦進出一名→中国大会出場権（島根県松江市）獲得

代表決定戦敗退 二名

○国民スポーツ大会少年男女岡山県予選会

少年男子 代表決定戦敗退（6回戦進出）二名

<令和6年度>

○中国高等学校新人剣道大会（広島県広島市）男子個人 ベスト16一名

○全国高等学校剣道選抜大会岡山県予選会

男子団体 ベスト16

○神戸大学剣道部主催高等学校招待試合大会

男子団体 予選リーグ二勝一敗で突破し、決勝トーナメント二回戦進出＝ベスト16

○岡山県高等学校新人剣道大会

男子団体 ベスト16

男子個人 第3位入賞一名→中国新人大会出場権（広島県広島市）獲得 国
スポ強化選手指定

○岡山県高等学校総合体育大会剣道競技

男子個人二回戦進出二名

○備前地区高等学校総合体育大会剣道競技

男子団体 ベスト8

○中国高等学校剣道選手権大会岡山県予選会

男子個人 代表決定戦敗退二名

<令和5年度>

○全国高等学校剣道選抜大会岡山県予選会

男子団体 ベスト16

○神戸大学剣道部主催高等学校招待試合大会

男子団体 予選リーグ二勝一分で突破し、決勝トーナメント三回戦進出＝ベスト8

○岡山県高等学校新人剣道大会

男子団体 ベスト16 男子個人 二回戦進出二名

○岡山県高等学校総合体育大会剣道競技

男子団体 ベスト16 男子個人 三回戦進出一名

○備前地区高等学校総合体育大会剣道競技

男子団体 ベスト8

○中国高等学校剣道選手権大会岡山県予選会

男子団体 ベスト16 男子個人 代表決定戦敗退二名

○剣道三段取得三名、二段取得五名、一級取得一名

<令和3年度>

○中国高等学校剣道選手権大会岡山県予選会

女子個人 ベスト16一名→中国大会（山口県山口市）出場権獲得

「部員から」

『奇跡は奇跡的には起こらない』

剣道部副主将

今、岡山城東高校剣道部は、凄まじい新しい風を起こしつつある。令和六年度は新入生二名、さらに九月にはドイツからの留学生二名を加え、総勢一〇名で活動した。

令和六年度前半、先輩と戦った公式戦では何度も悔しい思いをした。もう一步のところで団体戦、個人戦ともに敗れ、中国大会出場を逃すなど目標を絶たれてきた。何が駄目だったのか？剣道は、攻め、足さばき、竹刀操作どれ一つ一瞬欠けても負けてしまうので、稽古は難しく苦しい。しかし、先輩が引退してしまった後、一・二年生男子六名は本気で日々の稽古で切磋琢磨し、練習試合もたくさん行った。その度に本気で反省をし、課題をはっきりさせ修正を重ねた。そして学校生活にも油断せず、取り組むよう努力した。

すると十一月に行われた新人戦では、男子団体はシード校に零対四で完敗してしまったが、男子個人では主将が第一シードの選手を破るなど第三位となり、春の中国新人大会進出を決定した。岡山城東剣道部としても三十一年ぶりの快挙を成し遂げた！僕は主将の勝利に涙した。自分たちの稽古がやっと報われた気がした。先生や先輩方と悔しい思いをしてきた、他の部員ももとより、一人ひとりが本気で積み重ねた日々の稽古がちゃんと通用する「実力」になっていたのだ！

「奇跡は奇跡的には起こらない」

今、僕たち剣道部には良い大きな「流れ」がやって来ていると実感している。次の目標は中国大会に出場できる感謝を結果で表すことと団体戦で結果を出すこと、そして全国大会出場である。岡山城東剣道部「新時代」を自分たちの手で作り出し、剣道部に所属したことで自信を持って今後の人生を送れる、自分たちの手で誇れる自分を形成していこうと考えている。

「監督から」

令和4年度から監督に就任しました。私の役割は、部員の努力を形にすることだと考えています。すなわち、部員の剣道の技量や魂の向上を日々見える形にして、この予測が難しい現代でも、部員が自信を持って行動し、幸せをつかむことができる人間力をもてるようにすることだと考えています。

剣道を通して身に付けた力を必要とする時が、人生でも、社会へ出ても必ず来ます。そのために、どのように日々稽古し成果を出していくかをともに考え、ともに実践し、ともに感動し、ともに生活や学習に生かしていきたいと考えています。

剣道部卒業生もマスコミ、警察官、教員等様々な分野で活躍しています。また、北海道、東京、京都、大阪、四国、九州・・・全国様々な地域の上級学校に進学し、勉学に励んでいます。礼を身に付けたい、自分を変えたいあなた、女性も男性も、初心者も経験者も大歓迎です。高校から始めても卒業までに剣道二段をとれるようにします。全国の舞台で活躍できるようともに切磋琢磨して、至極の文武両立を完成し、ともに幸せをつかむ力を身に付けよう！